

CentreCOM® x250 シリーズ

5年保証

オール10G対応

VCStack

50°C環境対応

AW Plus

AMF Plus

Switch

EPSR

LOOP Guard

VCS

AMF SEC



Non-PoE モデル
AT-x250-28XTm-Z5



SFP+ モジュール / 10G スタックモジュール
 AT-SP10TM-Z5
 AT-SP10SR-Z5
 AT-SP10LRaII-Z5
 AT-SP10ER40aII-Z5
 AT-SP10ZR80II-Z5
 AT-SP10BD10II-12・13-Z5
 AT-SP10BD20-12・13-Z5
 AT-SP10BD40II-12・13-Z5
 AT-SP10BD80II-14・15-Z5
 AT-SP10TW1・3-Z5
 AT-StackXS/1.0-Z5



マネージメントケーブル
AT-VT-Kit3



SFP モジュール
 AT-SPSX-Z5 AT-SPSX2-Z5
 AT-SPLX10a-Z5
 AT-SPLX10II-Z5
 AT-SPLX40-Z5
 AT-SPBDM-A・B-Z5
 AT-SPBD10-13・14-Z5
 AT-SPBD40-13II・14II-Z5
 AT-SPBD80-A・B-Z5

100/1000/2.5G/5G/10GT
24 Ports 自動認識

SFP/SFP+
4 Slots

「省エネ法」に基づく表示

区分

A

回線ポートの種類・数

AT-x250-28XTm: 10Gbps × 28

最大実効伝送速度

AT-x250-28XTm: 280.0Gbps

エネルギー消費効率

AT-x250-28XTm: 0.4W/Gbps

※ 「-Z5」はデリバリースタンドード5年加入権利付き

※ 本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-T/10GBASE-Tを100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tと表記しています。

CentreCOM x250 シリーズは、全ポート 10G 速度に対応したレイヤー 2plus 10 ギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチです。

AT-x250-28XTm は、100M/1000M/2.5G/5G/10G をサポートしたダウンリンクを 24 ポート持ち、アップリンクは最大速度 10G の SFP/SFP+ モジュール対応スロットを 4 スロット備えます。UTP ケーブルを用いた 2.5G/5G/10G の高速通信に対応した端末との接続を実現します。

最大 2 台までの CentreCOM x250 シリーズを仮想的な 1 台のスイッチとして構成する VCS (バーチャルシャーシスタック) に対応しています。

さらに Autonomous Management Framework Plus (AMF Plus) に対応し、CentreCOM x250 シリーズは AMF Plus メンバーとして、多様化・複雑化するネットワークの設計・構築や運用・管理の簡素化/効率化します。

OPTION

■ SFP モジュール

■ SFP+ モジュール

■ スタックモジュール

■ 壁設置ブラケット

■ コンソールケーブル

■ L 字型電源ケーブル

■ フィーチャーライセンス

本体にサポートサービス(デリバリースタンドード)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー 2、デリバリー 6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。

弊社では、ネットワークマネジメントソフトウェア製品のお試し版を、Web サイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

特長

● AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

● ネットワークインフラのユニファイド化

Autonomous Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、6つの機能によりネットワークの統合管理を行います。

また、AMF Plusは日々ネットワークの状態を収集分析によって学習し、AT-Vista Manager EXと組み合わせることで、あらかじめ定義されたポリシーを用いて自動的にネットワークを最適な状態に保ちます。蓄積したデータを数値化することにより、担当者の経験で行われていた業務を平易な作業に落とし込むことができます。

● 一元管理 (セントライズドマネージメント)

AMF Plus マスターから多数のAMF Plusメンバーを一元管理します。

● 自動構築 (オートレジリエントコネクション)

AMF Plus ネットワークの自動構築およびAMF Plusメンバーの自動認識を行います。

● 自動復旧 (スマートプロビジョニング)

AMF Plusメンバー設置時の自動設定 (ゼロタッチインストール)、AMF Plusメンバー故障時における交換機器の自動復旧 (オートリカバリー)、複数AMF Plusメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

● 非AMF Plus装置対応 (ワイドエリアバーチャルリンク)

非AMF Plus装置の混在や広域商用回線を介したAMF Plusネットワークの構築が可能です。

さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMF Plusメンバーの自動復旧にも対応します (ネイバリーカバリー、シングルノードリカバリー)。

● 分散マスター処理 (AMF Plus コントローラー)

AMF Plus マスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

さらに、AMF PlusとAT-Vista Manager EXと連携させることにより収集・分析されたネットワーク全体の情報を俯瞰的に可視化し、ネットワーク管理者の意図に基づいてネットワークを最適な状態に保ちます。

● AMF Plusを用いた簡単マイグレーション

x250シリーズはスマートプロビジョニングにより、先行シリーズから機器を入れ替えるだけで自動的に設定が移行できます。本機能により、ネットワークのアップグレードをゼロタッチで実現でき、アップグレードに必要な工数を大幅に削減します。

本シリーズではx210/x220/x230/XS900MXシリーズからの入れ替えに対応しています。

x250シリーズはAMF Plusメンバー装置に対応しており、Wi-Fi6アクセスポイントなどの高速通信機器を導入する際に、既存のスイッチと入れ替えるだけで、CLIでの再設定やケーブルの配線をし直すことなく、Wi-Fi6アクセスポイントの高速通信速度に耐えるマルチギガビット通信を提供します。オール10Gのネットワーク環境を構築することも可能です。

● VCS (バーチャルシャーシスタック)

スイッチ間をスタックリンクで接続することで、1台の仮想スイッチとして扱うことができます。VCSグループは、最大2台のx250シリーズを組み合わせることで構築できます。本シリーズは、SFP/SFP+スロット、100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tポートのいずれかを用いたVCSに対応しています。

スタック接続されたスイッチは各種情報を同期しているため、仮に1台に障害が発生しても運用継続が可能です。

スタックすることでエッジ・スイッチながらコア・スイッチ同様にCPU、電源冗長が可能となります。コアからエッジまで一貫した冗長構成を容易に取ることができます。

単一IPで動作するため機器の追加時もIP設計や監視ポイントの追加が不要で容易にネットワークを拡張できます。

LD-VCS (ロングディスタンスバーチャルシャーシスタック)にも対応し、長距離スタッキングが可能です。これにより、離れたロケーションにあるスイッチを仮想的に1台のスイッチ化し、シンプルかつ冗長性に優れたネットワークコアの提供が可能となります。

● 10Gマルチギガビットに対応

本製品は、UTP カテゴリー 5eのケーブルを使用して2.5G/5Gでの通信が可能な、マルチギガビットレートのインターフェースを全ダウンリンクポートに搭載しています。

さらにカテゴリー 6以上のクラスのケーブルを使用すると10GBASE-Tの通信も実現でき、高速通信の集約にも対応できます。

● EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー 2レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短50ミリ秒未満)。

本製品は、EPSRリング内にトランジットノードとして接続することができます。

● ループガード

LDFやMACスラッシング検出など多彩なループガード機能により、接続ミスなどで発生したネットワークループを自動検出し、設定した動作 (ポートディセーブルなど) を自動実行するループガードに対応しています。LEDの点滅で視覚的に表示されるため、該当ポートを容易に特定することができます。

特長

●充実したセキュリティー機能

● 強固な認証機能をサポート

同一ポート上でIEEE 802.1X 認証 / Web 認証 / MAC アドレスベース認証の混在を可能とする Tri-Auth 機能や、同一ポート上でユーザーごとに別々の認証方式で認証し、かつ異なる VLAN を動的に付与するマルチプルダイナミック VLAN 機能など様々な認証機能に対応し、柔軟な認証環境を実現します。

- Tri-Auth、マルチプルダイナミック VLAN、エンハンスドゲスト VLAN、Auth-fail VLAN、プロミスキャス / インターセプト Web 認証、2 ステップ認証に対応

● 多種多様なセキュリティー機能の搭載

通信内容を暗号化し、安全なリモートアクセス環境を実現する SSH や、ネットワークの集中管理・運用面においても安全性と利便性・運用性を両立する SNMPv3 の暗号化・認証機能など、様々なセキュリティー機能をサポートしています。

- ポートセキュリティー、SSH (Secure Shell)、DHCP スヌーピング、SNMPv3、ユーザー認証データベース (RADIUS/TACACS+ 認証) に対応

● AMF-SEC ソリューション対応

AMF-SEC (AMF-SECurity) は、ファイアウォールや UTM などのセキュリティー・アプライアンスや、人材管理・資産管理などのビジネス・アプリケーションなどとネットワーク機器を連携させ、ネットワークも含めた IT システムの設定変更やセキュリティー管理を自動化するソリューションです。

本製品は、AMF-SEC ソリューションにおけるエッジ・スイッチとして動作し、例えばファイアウォールと連携するとファイアウォールが検知した被疑情報をもとに、該当する被疑端末が接続されているスイッチのポートを自動的に遮断することで被疑端末の隔離ができます。これにより IoT 端末などでの LAN 内の二次感染を防ぐことが可能です。

※1 サポートする SDN/OpenFlow コントローラーは、AMF-SEC コントローラー (AT-SESC/AMF Security) です。また、構成によって最低限必要なライセンスが異なります。AMF-SEC コントローラー、および連携可能なアプリケーションについては、弊社ホームページにてご確認ください。

● Web GUI を用いた直感的な管理

Web ブラウザーから機器の情報表示や設定が可能な Web GUI を標準でサポートします。

管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク管理が可能です。

● 日本語に対応したインターフェース

日本語表示に対応し、Web ブラウザーからの視覚的な設定・管理が可能です。

● ダッシュボード

ポートの状態、トラフィック統計情報、システム情報など視覚的に表示します。各種情報を要約して表示できるため、複雑なネットワーク情報を簡単に把握できます。

● ネットワーク設定

VLAN インターフェースやインターフェースの IP アドレス、スタティック経路の追加・変更・削除が可能です。

● セキュリティー設定

ハードウェアアクセスリスト (ACL) の作成やインターフェースへの設定、変更が可能です。

● システム設定

システム情報や動作環境の詳細、システムログの閲覧などが可能です。

● RESTCONF/NETCONF

RESTCONF/NETCONF を使用した機器の各種情報の取得をサポートしております。従来の SNMP 管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

● 保守運用性

USB オートブートをサポート。機器設定やファームウェアを保存した USB メモリーから起動することで、PC レスで設定・ファームウェアバージョンアップ作業が可能になるため、機器交換時やメンテナンス時の作業負荷を軽減し、保守運用性の向上が図れます。

仕様

標準規格	IEEE 802.3u 100BASE-TX		Ethernet MIB (RFC3635)		
	IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX*1				
適合規格	IEEE 802.3ab 1000BASE-T		IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636)		
	IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10*1		Bridge MIB (RFC4188)		
	IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T		RSTP MIB (RFC4318)		
	IEEE 802.3ae 10GBASE-ER/LR/SR*1		DISMAN ping MIB (RFC4560)		
	IEEE 802.3an 10GBASE-T		Entity MIB (RFC6933)		
	IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet*2		LLDP MIB (IEEE 802.1AB)		
	IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree*3		LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057)		
	IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree*4		Private MIB		
	IEEE 802.1X Port Based Network Access Control		RMON	1,2,3,9 Group	
	IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol		ターミナル	Telnet, VT100 互換端末 (コンソールポート経由)	
	IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic)*5		通信速度	100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps/10Gbps	
	IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol		ポート	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-T (RJ-45 コネクター)	× 24
	IEEE 802.1ad Provider Bridges (Q-in-Q)			オートネゴシエーション*8	
	IEEE 802.1ag Connectivity Fault Management		100M/1000M/10G Full 固定設定		
	ITU-T G.8032 ERPS		MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定		
マネージメント*6	SNMP	SNMPv1/v2c/v3	SFP/SFP+ スロット	× 4	
	SNMP MIB	MIB II (RFC1213)	RS-232 (RJ-45 コネクター)	× 1*9	
		Extended Bridge MIB (RFC2674)*7	USB ポート (USB 2.0, タイプ A (メス))	× 1*10	
使用ケーブル		Extended Interface MIB (RFC2863)			
		SNMPv3 MIB (RFC3411~RFC3415)			
		SNMPv2 MIB (RFC3418)	100BASE-TX	UTP カテゴリー 5 以上	
			1000BASE-T		
			2.5GBASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上	
		5GBASE-T			
		10GBASE-T	UTP/STP カテゴリー 6 以上*11		

CentreCOM® x250 シリーズ

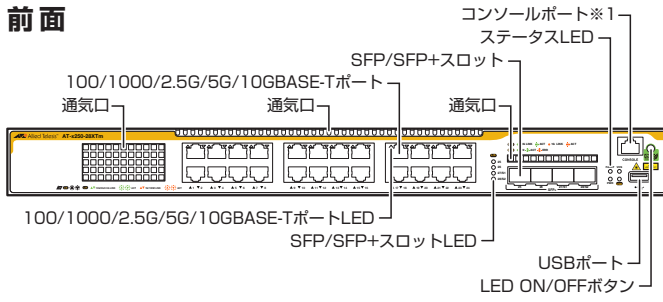
仕様				
切替スイッチ	LED ON/OFF ボタン	LEDの消灯(エコLED)、通常動作の切り替え		
パフォーマンス ^{*12}	スイッチング方式	ストア&フォワード		
	最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte)	416.66Mpps		
	スイッチング・ファブリック	1.08Tbps		
	メモリー容量	フラッシュメモリー	256MByte	
		メインメモリー	2GByte	
	MACアドレス登録数	32K		
	VLAN登録数	4,094個 (VID=1~4,094)		
サポート機能 【ベーシック機能】	AMF Plusメンバー機能、ハードウェアパケットフィルター、VLAN (ポートベース/IEEE 802.1Qタグベース/IPサブネットベース/プロトコルベース)、マルチプルVLAN、UFO (Upstream Forwarding Only)、QoS (IEEE 802.1p/ポリシーベース/メータリング/シェーピング)、ポートランキング (IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、パケットストームプロテクション(ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング)、イーサネットCFM (IEEE 802.1ag)、スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、BPDUガード、BPDUフィルター、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション (EPPSR)、EPPSRエンハンストリカバリー、G.8032 (ERPS)、ポート帯域制限、ポートミラーリング、リモートミラーリング、ポートセキュリティ、アクティブファイバーモニタリング ^{*13} 、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード (LDF検出/MACスラッシング検出/受信レート検出 (QoSストームプロテクション))、IEEE 802.1X認証モード (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X暗号方式 (MD5/TLS/TTL/PEAP)、ダイナミックVLAN、エンハンストゲストVLAN、Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミックVLAN、マルチVLANセッション、MACアドレスベース認証、Supplicant MAC認証、Web認証、プロミスキャス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証、ポート認証設定テンプレート化、ローカルRADIUSサーバー、RADIUSクライアント、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、IGMPv2/v3スヌーピング、EAP/BPDU透過、Jumboフレーム対応 ^{*14} 、LD-VCS (ロングディスタンススーパーチャルジャースタック) ^{*15} 、バーチャルチャルジャースタック、スイッチポートレジリエンシーリング、DHCPクライアント、DHCPスヌーピング、Pingボーンリング、ARP、SMTP認証、ログ (外部メディア出力対応)、スクリプト、トリガー、NETCONF、NTP、Secure Shell、sFlow、マネージメントスタック、TFTP/Zmodem/HTTPによるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、IPv6 Basic、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2スヌーピング、DHCPv6クライアント、DHCPv6リレー、HOLブロック防止、Findme、UDLD			
	サポート機能 【ライセンス機能】	アプリケーションライセンス (AT-x250-FL03) ダブルタグVLAN OpenFlow機能ライセンス (AT-x250-FL15) OpenFlow1.3対応		
	LED	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-TポートLED ^{*16}		
		L/A	緑	2.5/5/10Gbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
			橙	100/1000Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
		SFP/SFP+スロットLED ^{*16}		
		L/A	緑	10Gbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
		橙	1000Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
	ステータスLED			
		POWER	緑	電源供給時に点灯
		FAULT	赤	本製品起動中に点灯、ファンまたは内部温度の異常発生時に点滅
		VCS	緑	VCS機能が有効で、スタックメンバーのマスターとして動作時に点灯
		USB	緑	USBメモリー装着時に点灯、USBメモリーの書き込み/読み出し中に点滅
			橙	USBメモリーの書き込み/読み出し異常発生時に点滅
	電源部	定格入力電圧	AC100-240V ^{*17}	
		入力電圧範囲	AC90-264V ^{*17}	
		定格周波数	50/60Hz	
		定格入力電流	2.0A	
		最大入力電流 (実測値) ^{*18}	1.8A	
平均消費電力 ^{*18}		130W (最大160W)		
平均発熱量 ^{*18}		480kJ/h (最大570kJ/h)		
環境条件	動作時温度	0~50°C		
	動作時湿度	5~90% (結露なきこと)		
	保管時温度	-25~70°C		
	保管時湿度	5~95% (結露なきこと)		
外形寸法 (突起部含まず) と質量	440 (W) × 290 (D) × 44 (H) mm 4.0kg			
パッケージ内容 ^{*9}	本体、電源ケーブル ^{*17} 、電源ケーブル抜け防止フック、19インチラックマウントキット (1式)、ゴム足 (4個)、本製品をお使いの前に、梱包内容、英文製品情報 ^{*19} 、製品保証書 (5年間)、シリアル番号シール (2枚)			
オプション (別売)	CentreCOM x250 シリーズ用 フィーチャーライセンス ^{*21} ^{*22} :			
	「-Z5」はデリバリースタンド 5年加入権付製品 ^{*20}	AT-x250-FL03-Z5	アプリケーションライセンス	
		AT-x250-FL15-Z5	OpenFlow機能ライセンス	
		SFPモジュール ^{*23} :		
	AT-SPSX-Z5	1000BASE-SX (2連LC)		
	AT-SPSX2-Z5	1000M MMF (2km) (2連LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPLX10a-Z5	1000BASE-LX (2連LC)		
	AT-SPLX10/l-Z5	1000BASE-LX (2連LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPLX40-Z5	1000M SMF (40km) (2連LC)		
	AT-SPBDM-A・B-Z5	1000M MMF (550m) (LC)		
	AT-SPBD10-13・14-Z5	1000BASE-BX10 (LC)		
	AT-SPBD40-13/l・14/l-Z5	1000M SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPBD80-A・B-Z5	1000M SMF (80km) (LC)		
	SFP+モジュール ^{*23} :			
	AT-SP10TM-Z5	1000/10GBASE-T (RJ-45) ^{*24}		
	AT-SP10SR-Z5	10GBASE-SR (2連LC)		
	AT-SP10LRa/l-Z5	10GBASE-LR (2連LC)、広範囲温度対応		
	AT-SP10ER40a/l-Z5	10GBASE-ER (2連LC)、広範囲温度対応		
	AT-SP10ZR80/l-Z5	10G SMF (80km) (2連LC)、広範囲温度対応		
	AT-SP10BD10/l-12・13-Z5	10G SMF (10km) (LC)、広範囲温度対応		
	AT-SP10BD20-12・13-Z5	10G SMF (20km) (LC)		
	AT-SP10BD40/l-12・13-Z5	10G SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応		
	AT-SP10BD80/l-14・15-Z5	10G SMF (80km) (LC)		
	AT-SP10TW1-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (1m) ^{*25}		
	AT-SP10TW3-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (3m) ^{*25}		
	AT-StackXS/l-0-Z5	カッパースタックモジュール (1m)		
	AT-BRKT-J24	壁設置ブラケット		
	コンソールケーブル ^{*9} :			
	AT-VT-Kit3	マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) /USB)		
	CentreCOM VT-Kit2	RS-232 ケーブル (RJ-45/D-Sub 9ピン)		
	AT-PWRCL-J01L/J01R	L字型コネクタ電源ケーブル (左/右) ^{*26}		

- *1 対応SFP/SFP+モジュール装着時
- *2 100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tポートのみ
- *3 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- *4 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- *5 IEEE 802.3ad と同等
- *6 トラブル情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- *7 Q-BRIDGE-MIBのみサポート
- *8 100M/1000M/2.5G/5G/10G Full Duplexでの接続のみサポートしています。
- *9 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時はIPアドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル「AT-VT-Kit3」またはRS-232ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください (AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です)。なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。
- *10 USB 2.0のUSBメモリーをご使用ください。また、ご使用の際には、お客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。
- *11 隣接したケーブルや外部からのノイズの影響を低減するため、STPケーブルの使用をお勧めします。
- *12 表中では、K=1024
- *13 SFP/SFP+光ファイバーポートでのみ有効。本機能をサポートするSFP/SFP+モジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。
- *14 10,240Byte
- *15 対応スタックモジュール装着時
- *16 LED ON/OFFボタンによって消灯可能 (エコLED)
- *17 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- *18 AT-SP10TM×4個 使用時
- *19 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- *20 Zは「デリバリースタンド」、下1桁目は提供年数を表します。
- *21 ライセンスのサポートバージョンについてはリリースノートおよびアンニュアルライセンス/フィーチャーライセンスページをご覧ください。
- *22 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。
- *23 「広範囲温度対応」付きは、動作時温度が-40~85°CのSFP/SFP+/スタックモジュールです。
- *24 1000M/10Gでの接続のみサポートしています。
- *25 ダイレクトアタッチケーブルは、弊社製品同士での接続のみサポート対象となり、他社製品との接続はサポート対象外となります。他社製品との接続が必要な場合は、ダイレクトアタッチケーブル以外のSFP+モジュールを用いて、事前に十分な検証を行ったうえで接続するようにしてください。
- *26 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。

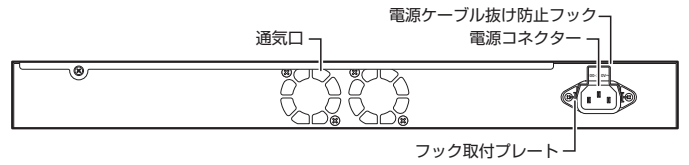
外觀図

AT-x250-28XTm

前面



背面



※ コンソール接続にはオプション（別売）の AT-VT-Kit3 または CentreCOM VT-Kit2 が必要です。

安全のために
 ご使用の際は製品に添付されたマニュアル
 をお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

0120-860442 テレマーケティング (月~金/9:00~17:30)

販売店

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧